

令和6年第1回定例会「代表質疑通告表」

【 代 表 質 疑 】

1. 結 成 田 久 美 子 （発言時間：60分 発言方法：一問一答）



1. 市長の市政にかける想いについて
 - (1) 3期目の最終年度を迎えるに当たって
 - ① これまでの市政について
 - ② 新しい時代に向けたまちづくりへの抱負は
2. 令和6年度当初予算について
 - (1) 新時代への扉を拓く挑戦予算について
 - ① 過去最大規模となった当初予算の特徴とは
 - ② 健全な財政運営に対する見解は
3. 主要な施策について
 - (1) 防災力の強化について
 - ① 能登半島地震を受けて、今後の取り組みに変化は
 - ② 消防本部高台移転に伴う消防力について市の見解は
 - (2) 人口減少対策について
 - ① 若者のニーズに合致した施策とは
 - (3) 多文化共生社会への環境整備について
 - ① 外国人の受け入れ強化に向けた今後の展開は
 - ② 外国人住民を取り巻く地域の諸課題について市の見解は
4. こどもを3人育てられるまち
 - (1) 就学前施設の充実について
 - ① 推進するための組織体制は
 - ② 保育現場充実への想いは

2. 未 来 水 谷 憲 治 （発言時間：60分 発言方法：一問一答）



1. 新時代への扉を拓く挑戦予算について
 - (1) 予算編成コンセプトPX（パブリックトランスフォーメーション）について
 - ① 基本的な考え方と予算編成への想いは？
2. 総合計画・三本の柱の推進について
 - (1) 防災力の強化について
 - ① 能登半島地震等から学んだこととは？
 - ② 災害に備えたインフラ整備に対する考えは？
 - (2) スマート自治体への転換について
 - ① 人口減少社会における公共施設の在り方についての見解は？
 - (3) 確固たる財政基盤の確立について
 - ① 大山田スマートインターチェンジ及び企業誘致の進捗状況と今後は？
3. 桑名をまちごとブランドに
 - (1) 合併20周年を迎えるに当たって
 - ① 市が考えるワンチームは？
 - ② 20周年記念式典の開催により、どのように機運の醸成を図るのか？
 - (2) 歴史と文化をPRした取り組みについて
 - ① 大河ドラマ誘致等、市の今後の取り組みは？
4. 人口減少対策パッケージについて
 - (1) 生産年齢人口減少問題について
 - ① 働き手が4割減少する予測への対応策は？

3. 絆 倉田明子（発言時間：60分 発言方法：一問一答）



1. スマート自治体への転換について
 - (1) 新時代の「国際戦略」とは
 - (2) デジタル技術等を活用した「スマートシティの推進」とは
2. 組織のあり方について
 - (1) 組織改編するに当たり重要視していることは
3. 防災力の強化について
 - (1) 災害時における情報の伝達手段をどのように確保していくのか
 - (2) 上下水道施設における耐震化の進捗状況は
 - (3) 能登半島地震被災地への消防職員派遣から得た教訓は
4. 重点プロジェクトの推進について
 - (1) 桑名駅周辺整備の進捗状況について
 - ① 駅東口周辺整備の現状と今後の予定は
 - ② 駅西口周辺整備の現状と今後の予定は
5. 就学前の取り組みについて
 - (1) これからの幼稚園・保育所（園）のあり方について、市の考えは

4. フォーラム新桑名 松田正美（発言時間：60分 発言方法：一問一答）



1. 防災力の強化
 - (1) 能登半島地震を受けて地域防災計画を見直す考えは
 - (2) 地震火災対策のための取り組みについて
 - ① 感震ブレーカーの設置補助により期待できる効果は
 - ② その他の取り組みの予定は
 - (3) 防災機能の拡充のための取り組みについて
 - ① IP無線導入により期待できる効果は
 - ② その他の取り組みの予定は
2. 人口減少社会における人材確保に向けて
 - (1) 外部人材を活用する狙いは
 - (2) 継続的に人材を確保するための方策は
 - (3) 保育士等の人材を確保するための取り組みは
3. 3つのミッション「道路」の推進
 - (1) 桑部播磨線の進捗状況等について市の認識は

5. 公明党桑名市議員団 畑 紀 子 （発言時間：60分 発言方法：併用）

	<ol style="list-style-type: none"> 1. 命を守ることが最優先 <ol style="list-style-type: none"> (1) 能登半島地震における被災自治体等の対応を踏まえて市はどのように防災力を高めていくのか 2. 所信・施政方針から <ol style="list-style-type: none"> (1) P Xに取り組み、新時代への扉を拓く挑戦予算を掲げる令和6年度予算にかける市長の思いは 3. 令和6年度当初予算から <ol style="list-style-type: none"> (1) 外国人住民の安全・安心な暮らしに向けた市の取り組みについて <ol style="list-style-type: none"> ① 必要と考える環境整備は (2) ゼロカーボンシティの実現に向けた新たな取り組みについて <ol style="list-style-type: none"> ① 宅配再配達削減の見込みは ② 更なる取り組みの考えは (3) 市民の利便性向上と行政サービスの効率化の実現に向けた取り組みについて <ol style="list-style-type: none"> ① 窓口業務のアウトソーシング化及びワンストップ窓口実施の課題と今後の方向性は (4) がんとの共生を推進する取り組みについて <ol style="list-style-type: none"> ① 新たな助成・支援事業について継続的な実施の課題と拡大の予定は
---	--

※参 考

○発言方法には次の2通りの方法があり、各議員がいずれかを選択しています。

① 一問一答方式	議員から発言通告書に記載の番号順に一項目ずつ質問し、それに対して市長部局側から答弁する方式です。
② 併用方式	議員からまず、発言通告書に記載の全ての質問を一括して質問し、それに対して市長部局側から一括して答弁した後、再質問以降は一問一答で行う方式です。